

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	電気工学科		電気機器	3	成田 俊
担当者(担当クラス)					
この科目を履修するための条件や準備					
電気機器とは？から興味を持ち、電車などで使われる発電機(モータ)や電柱から各家庭へ送り込むための変圧器など、生活している環境をイメージしながら取り組む					
この科目のねらい 目標					
工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、電気機器を活用した工業生産に必要な資質・能力を育成することを目指す					
具体的な指導方法					
電気機器についてエネルギーの変換を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
電気機器 実教 工391			なし		
評価方法					
定期考査(年間5回) 平常点(授業態度・宿題レポート・積極性・出席状況など)などで総合的に判断					
年間授業計画					
I. 1学期中間考査まで					
直流機					
・ 直流機 P. 19					
・ 直流発電機 P. 26					
→4, 5月の課題及び1学期期末考査後の補充授業で対応					
II. 1学期期末考査まで					
直流機					
・ 直流電動機 P. 35					
・ 直流機の定格 P. 47					
III. 2学期中間考査まで					
電気材料 P. 53					
変圧器					
・ 変圧器の構造と理論 P. 67					
IV. 2学期期末考査まで					
変圧器					
・ 変圧器の特性 P. 80					
・ 変圧器の結線 P. 96					
・ 各種変圧器 P. 106					
V. 学年末考査まで					
誘導機					
・ 三相誘導電動機 P. 123					
同期機					
・ 三相同期発電機 P. 163 三相同期発電機 P. 183					